

製品名: ヒストン H1.2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02816**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 21 kDa; Observed MW: 30 kDa

抗原情報

遺伝子名	H1-2
別名	H1.a; H1F2; H1s-1; HIST1H1C; Histone H1.2; Histone H1c; Histone H1d; Histone H1s-1
遺伝子 ID	3006
SwissProt ID	P16403
免疫原	ヒトヒストン H1.2 の合成ペプチド

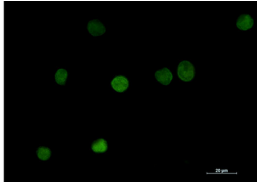
背景

ヒストン H1 は、ヌクレオソーム鎖を高次構造に凝縮するために必要です。

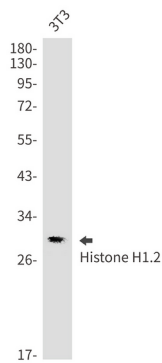
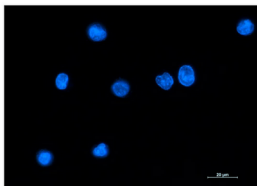
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

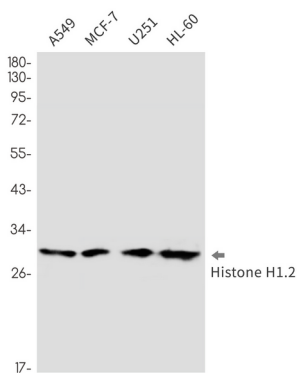
画像データ



ヒストン H1.2 抗体と DAPI (青) を使用した K562 のヒストン H1.2 (緑) の免疫細胞化学分析。



ヒストン H1.2 抗体を使用した 3T3 溶解物中のヒストン H1.2 のウエスタン プロット分析



ヒストン H1.2 抗体を用いた A549、MCF-7、U251、HL-60 ライセート中のヒストン H1.2 のウエスタンプロット分析